

2019 年 6 月 27 日

各 位

株式会社 鳥取銀行

お客さま本位の業務運営方針に関する 「取組状況と成果指標(KPI)」の公表について

株式会社 鳥取銀行（頭取 平井 耕司）では、お客さま本位の業務運営方針に関する 2018 年度
の取組状況と成果指標、および 2019 年 3 月末日を基準とする「投資信託の販売会社における比較
可能な共通 KPI」を別記のとおり公表いたしますのでお知らせします。

(<http://www.tottoribank.co.jp/others/unei/index.html>)

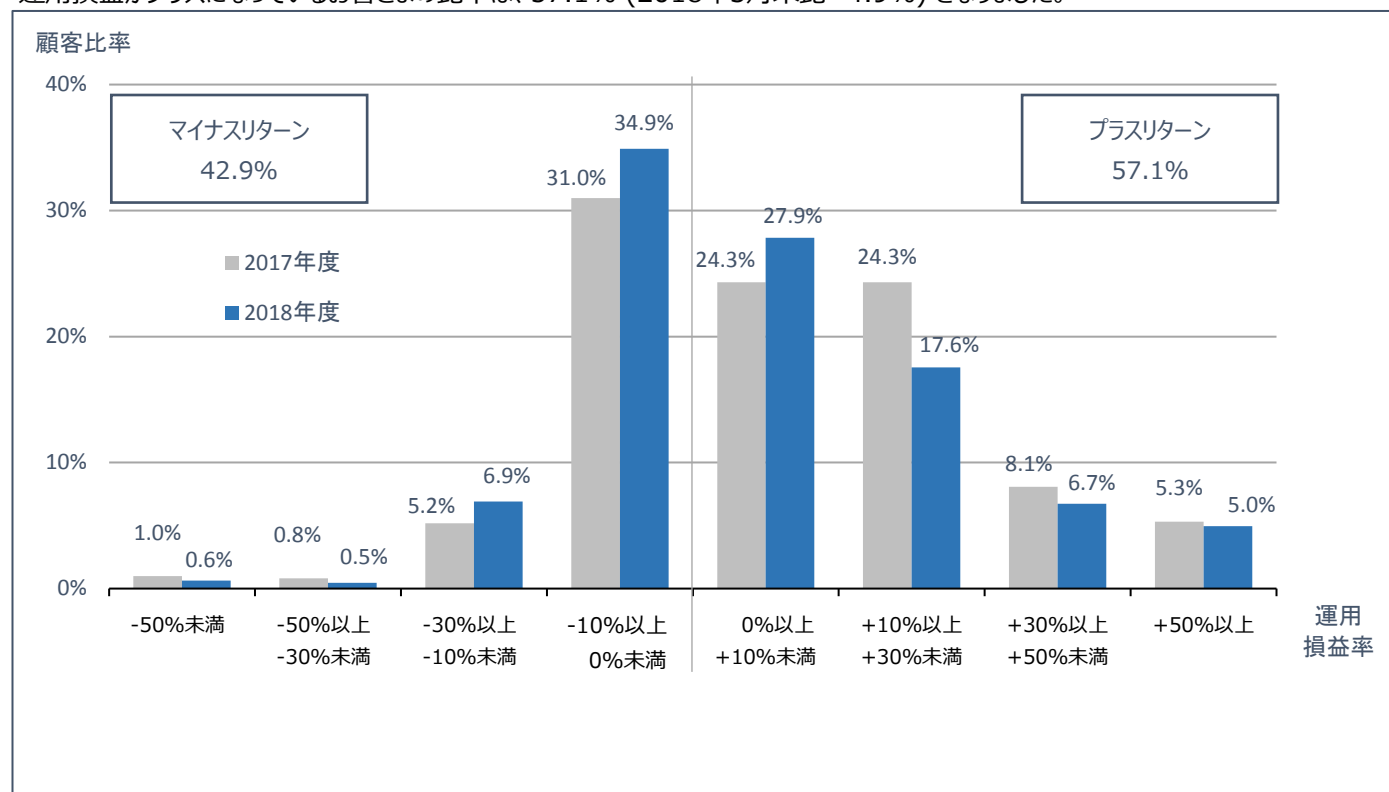
当行は今後も定期的に公表を行うとともに、必要に応じて方針を見直し、「お客さま本位の業務
運営」のさらなる推進と定着をはかってまいります。

以 上

＜＜本件に関するお問い合わせ先＞＞
ふるさと振興本部（森本） TEL 0857-37-0297
経営統括部（高橋） TEL 0857-37-0260

1.投資信託の運用損益別顧客比率

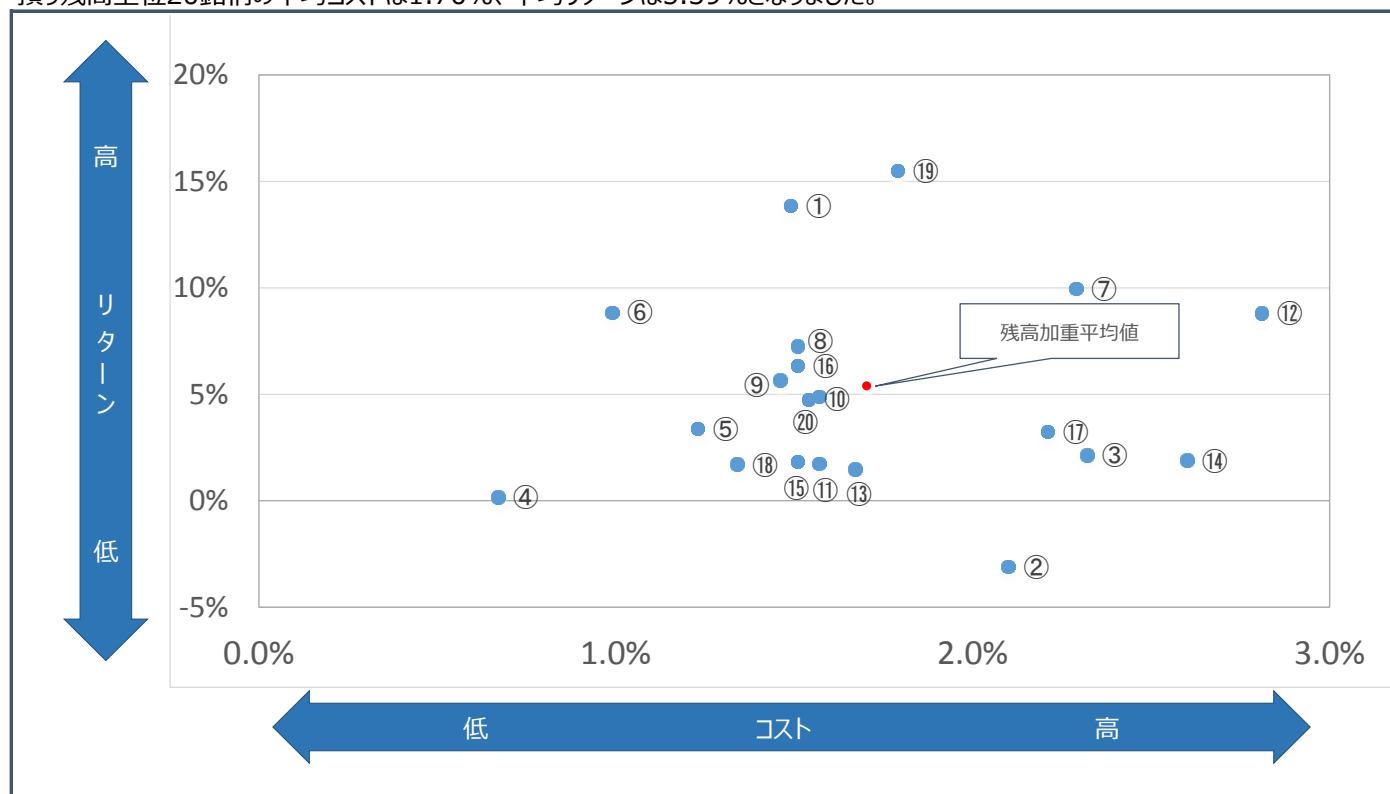
運用損益がプラスになっているお客さまの比率は、57.1% (2018年3月末比 -4.9%) となりました。



- (注)
- ・当行の投資信託口座による個人のお客さまの取引を対象
 - ・運用損益は[基準日時点の評価金額 + 累計受取分配金額 (税引後) + 累計売付金額 - 累計買付金額 (含む販売手数料(税込))] ÷ 基準日時点の評価金額 (時価評価額) で計算
 - ・基準日時点までに全部売却・償還された銘柄は対象外
 - ・当該銘柄の購入当初まで遡及

2.投資信託の預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン

預り残高上位20銘柄の平均コストは1.70%、平均リターンは5.39%となりました。



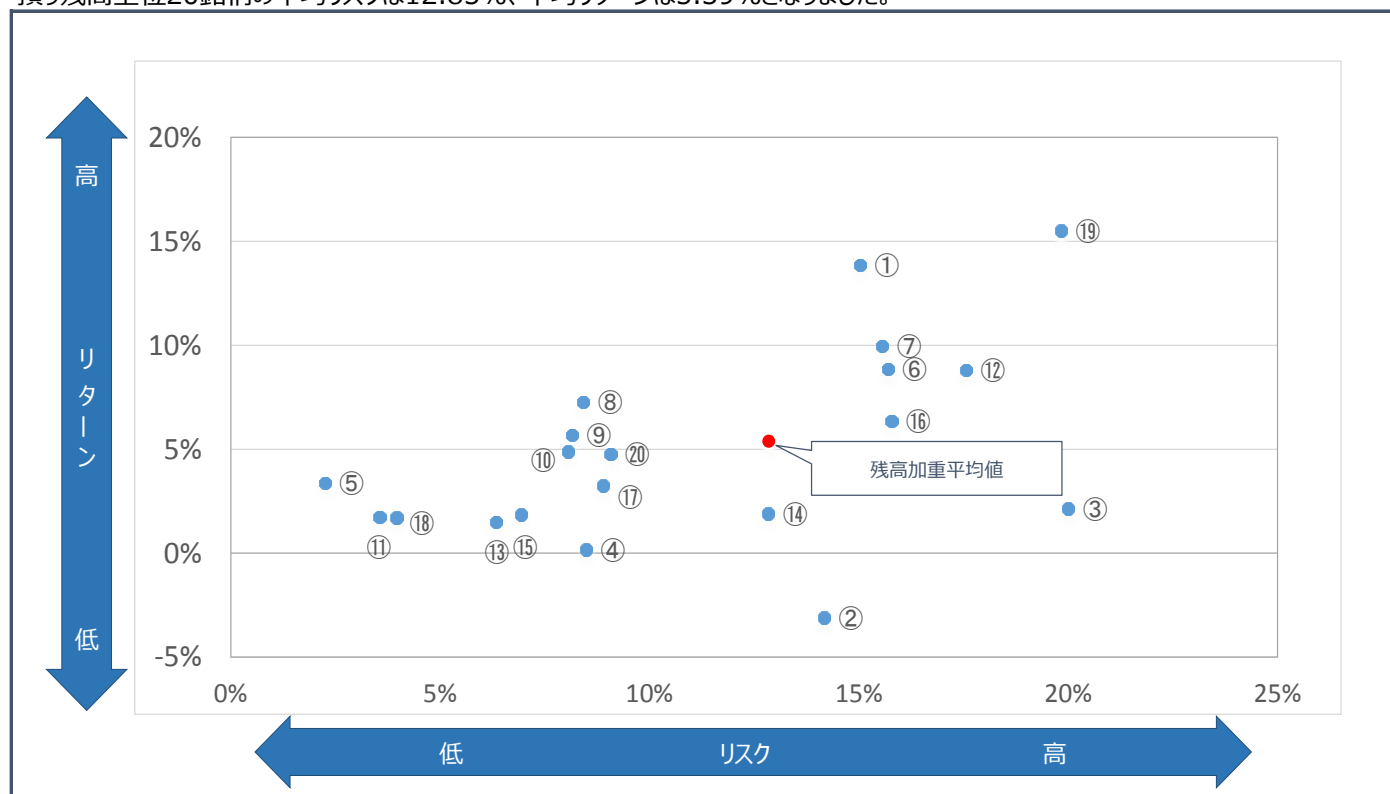
(単位：%)

銘柄名	コスト	リターン
① ひふみプラス	1.49	13.87
② メキシコ・ボンド・オープン（毎月決算型）	2.10	-3.10
③ HSBCブラジル債券オープン（毎月決算型）	2.32	2.14
④ MHAM豪ドル債券ファンド（毎月決算型）	0.67	0.18
⑤ 東京海上・円資産バランスファンド（毎月決算型）	1.23	3.38
⑥ スtockインデックスファンド225	0.99	8.85
⑦ ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)B	2.29	9.96
⑧ DIAM-J-REITオープン(毎月決算コース)	1.51	7.26
⑨ 世界の財産3分法ファンド毎月分配型	1.46	5.68
⑩ 財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	1.57	4.90
⑪ UBS公益・金融社債ファンド（為替ヘッジあり）	1.57	1.74
⑫ グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	2.81	8.81
⑬ グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.67	1.49
⑭ 野村テンプレートン・トータル・リターン Dコース	2.60	1.90
⑮ パン・パシフィック外国債券オープン	1.51	1.84
⑯ 優良日本株ファンド	1.51	6.35
⑰ 米国バンクロンファンド<為替ヘッジなし>（毎月分配型）	2.21	3.24
⑱ 日本金融ハイブリッド証券オープン（毎月）円ヘッジあり	1.34	1.71
⑲ 高成長インド・中型株式ファンド	1.79	15.51
⑳ のむラップ・ファンド（普通型）	1.54	4.76
2019年3月末 残高加重平均値	1.70	5.39
前年度末 残高加重平均値	1.82	6.88

- (注)
- ・対象銘柄：預り残高上位20銘柄（設定後5年以上、私募投信除く）
 - ・コスト：基準日時点の販売手数料率（税込）の1/5と信託報酬率（税込）の合計値
販売手数料率は当行の最低取扱額での料率
信託報酬率は目論見書上の実質的な信託報酬率の上限（その他費用・手数料を含まず）
 - ・リターン：過去5年のトータルリターン（年率換算）
騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

3.投資信託の預り残高上位 20 銘柄のリスク・リターン

預り残高上位20銘柄の平均リスクは12.85%、平均リターンは5.39%となりました。



(単位：%)

銘柄名	リスク	リターン
① ひふみプラス	15.03	13.87
② メキシコ・ボンド・オープン（毎月決算型）	14.17	-3.10
③ HSBCブラジル債券オープン（毎月決算型）	20.00	2.14
④ M H A M豪ドル債券ファンド（毎月決算型）	8.49	0.18
⑤ 東京海上・円資産バランスファンド（毎月決算型）	2.25	3.38
⑥ スtockインデックスファンド 2 2 5	15.69	8.85
⑦ ダイワ・U S - R E I T・オープン(毎月決算型) B	15.56	9.96
⑧ D I A M J - R E I Tオープン(毎月決算コース)	8.42	7.26
⑨ 世界の財産 3 分法ファンド毎月分配型	8.15	5.68
⑩ 財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	8.05	4.90
⑪ U B S 公益・金融社債ファンド（為替ヘッジあり）	3.55	1.74
⑫ グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	17.56	8.81
⑬ グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	6.34	1.49
⑭ 野村テンプレートン・トータル・リターン Dコース	12.84	1.90
⑮ パン・パシフィック外国債券オープン	6.94	1.84
⑯ 優良日本株ファンド	15.78	6.35
⑰ 米国バンクローンファンド＜為替ヘッジなし＞（毎月分配型）	8.90	3.24
⑱ 日本金融ハイブリッド証券オープン（毎月）円ヘッジあり	3.96	1.71
⑲ 高成長インド・中型株式ファンド	19.83	15.51
⑳ のむラップ・ファンド（普通型）	9.07	4.76
2019年3月末 残高加重平均値	12.85	5.39
前年度末 残高加重平均値	13.20	6.88

(注) ・対象銘柄：預り残高上位20銘柄（設定後5年以上、私募投信除く）
 ・リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
 ・リターン：過去5年のトータルリターン（年率換算）
 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

以 上

1. お客さま本位の業務運営の浸透

本方針に基づく取組について、行内に部門横断的な委員会組織をつくり、組織への浸透を図っています。
また、その取組状況をお客さまへお伝えするため、各年度ごとにホームページ上で公表してまいります。

2. お客さまへの適切な提案と情報提供

お客さまの安定的な資産形成に貢献できるよう、お客さまの状況や目的に沿った提案に努めてまいります。

●投資信託の販売上位10銘柄(2018年4月～2019年3月)

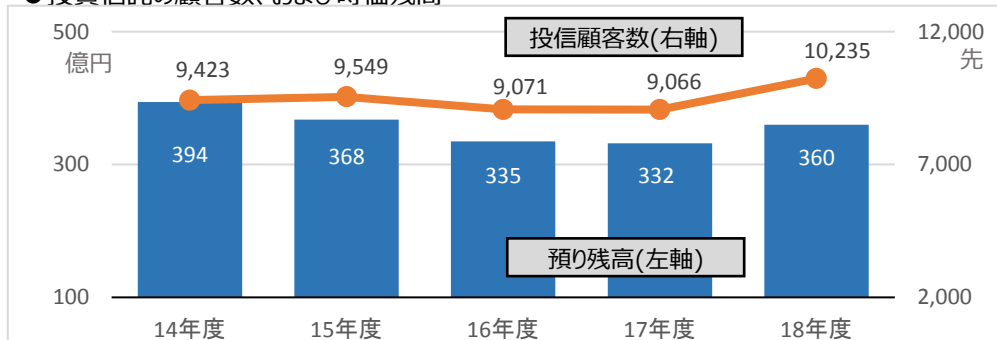
銘柄名	運用会社	投資対象	購入時手数料 (税込)	決算頻度 (回/年)
1 ひふみプラス	レオス	内外株式	2.16%	1
2 モルガン・スタンレー社債/マルチアセット運用戦略ファンド2019-03	T&Dアセット	内外債券	1.08%	1
3 モルガン・スタンレー社債/マルチアセット運用戦略ファンド2018-12	T&Dアセット	内外債券	1.08%	1
4 メキシコ・ボンド・オープン(毎月決算型)	大和投信	海外債券	3.24%	12
5 H S B C ブラジル債券オープン(毎月決算型)	HSBC	海外債券	3.24%	12
6 東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	東京海上アセット	バランス	1.62%	12
7 ストック・インデックス・ファンド225	大和投信	国内株式	2.16%	1
8 東京海上・宇宙関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	東京海上アセット	内外株式	3.24%	2
9 MHAM豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	アセットマネジメントOne	海外債券	2.16%	12
10 高成長インド・中型株式ファンド	三井住友DSアセット	海外株式	3.24%	4

●一時払保険の販売上位10商品(2018年4月～2019年3月)

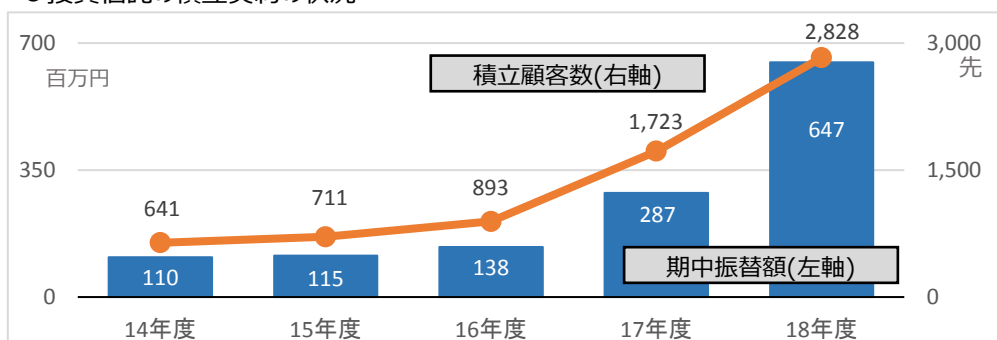
銘柄名	保険会社	通貨	代理店手数料 (税込)	種類
1 やさしさ、つなぐ	三井住友海上プライマリー	外貨・円貨	4.50%	定額終身
2 プレミアプレゼント	第一フロンティア	外貨・円貨	4.50%	定額終身
3 ふるはーロードプラス	住友	円貨	-	定額終身
4 プレミアシェーブ(外貨建)	第一フロンティア	外貨	4.70%	定額終身
5 あしたの、よろこび	三井住友海上プライマリー	外貨	4.75%	定額年金
6 生涯プレミアムワールド4	T&D	外貨	4.35%	定額終身
7 外貨建・エブリバディプラス	明治安田	外貨	3.70%	定額終身
8 エブリバディ	明治安田	円貨	-	定額終身
9 ロングドリームGOLD2	日本	外貨	4.50%	定額終身
10 しあわせ、ずっと	三井住友海上プライマリー	外貨	4.50%	定額終身

※条件により手数料が変わる場合、最も高い料率を表示しております。保険は特定保険商品のみを表示しております。

●投資信託の顧客数、および時価残高

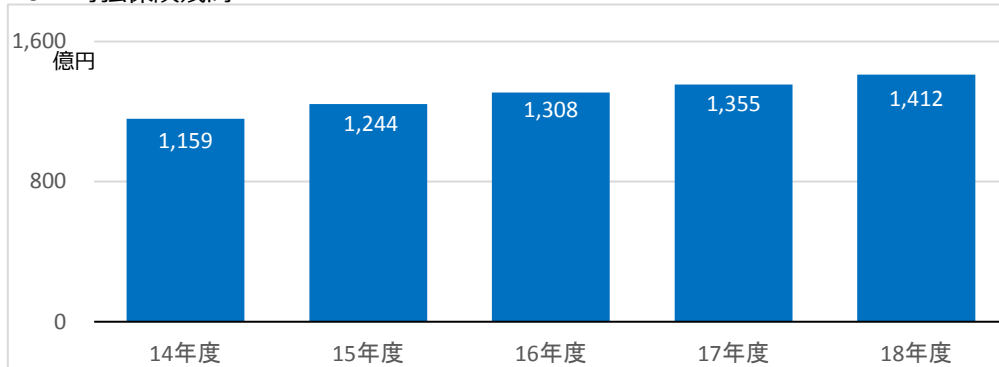


●投資信託の積立契約の状況



・当行では、幅広いお客さまの資産形成に貢献できるよう、毎月1,000円から投資信託の積立契約をご利用いただけます。

●一時払保険残高

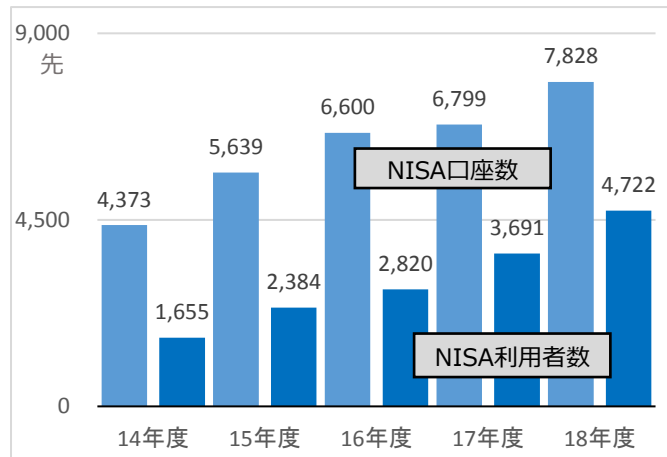
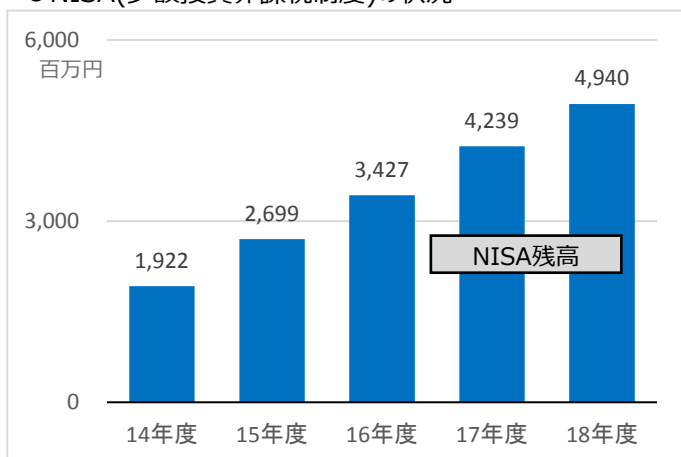


・保険の残高は契約の累計額で表示しています。

●お客さま向けセミナー、相談会の実施回数

	18年度開催回数	うち休日
全体	178回	110回
うち 資産運用セミナー	19回	16回
うち 暮らしとお金のセミナー	20回	2回
うち 休日相談会	86回	86回
うち その他	53回	6回

●NISA(少額投資非課税制度)の状況



●ホームページ、タブレット端末による情報提供・サービス [タブレット端末による投資情報の提供]



[インターネットでの投資情報の提供]



[ロボアドバイザー・サービス]



[インターネット保険（2018年11月15日～）]



3. 多様なニーズにお応えする商品ラインナップなどの整備

●投資信託のラインナップ

投資対象など	取扱商品数	増減	割合
債券	34	0	44.2%
国内	2	0	2.6%
海外・内外	32	0	41.6%
株式	22	4	28.6%
国内	6	1	7.8%
海外・内外	16	3	20.8%
REIT	5	0	6.5%
国内	3	0	3.9%
海外・内外	2	0	2.6%
バランス	15	0	19.5%
その他	1	0	1.3%
合計	77	4	100.0%
うちつみたてNISA対象	4	0	5.2%

●一時払保険のラインナップ

	取扱商品数	増減	割合
年金保険	4	1	19.0%
外貨建	4	1	19.0%
終身保険	17	0	81.0%
円建	9	0	42.9%
外貨建	8	0	38.1%
合計	21	1	100.0%

●平準払保険のラインナップ

	取扱商品数	増減	割合
年金保険	3	0	12.5%
医療保険	9	4	37.5%
がん保険	3	0	12.5%
終身保険	4	0	16.7%
定期・収入保障保険	4	0	16.7%
その他	1	0	4.2%
合計	24	4	100.0%

- ・2019年3月末現在（新規販売停止商品を除く）。つみたてNISA専用ファンドとしてノーロードファンドを4本取扱っています。
- ・増減は2018年度中の商品数増減です。
- ・取扱投資信託会社数は16社、保険会社数は12社です。

4.お客さまの資産運用・形成に資する人材の育成

●F P 取得者数

F P 3級以上取得者	全行員に占める割合
581人	81%